

令和4年4月26日

厚生労働大臣
後藤 茂之 殿

内閣官房長官
沖縄基地負担軽減担当
拉致問題担当
ワクチン接種推進担当大臣
松野 博一 殿

東京都知事
小池 百合子

新型コロナウイルスワクチンの有効活用に関する要望

武田／モデルナ社ワクチンの自治体への配分においては、有効期限が短いワクチンが配送されている現状がある。こうした中、各自治体においては、接種を推進するとともに、有効期限の短いワクチンから使用するなど、様々な工夫を行っている。

しかしながら、このままでは、有効期限を迎え廃棄されるワクチンが生ずる可能性がある。

については、下記の事項に関し、特段の措置を取られるよう要望する。

記

- 1 有効期限の短いワクチンをできる限り活用できるよう、国の主導による都道府県域を超えた調整や、職域接種会場と地方自治体との交換など、ワクチンを柔軟に融通できる仕組みを構築すること。
- 2 武田／モデルナ社ワクチンの有効期間の延長について検討すること。
- 3 ワクチンの配分にあたっては、あらかじめ配送時点での有効期限を明示するなど、地方自治体が計画的に接種に用いることができるよう、十分に配慮すること。